

## 平安女学院がマスコミに報道されました！！

### 平安女学院 創立140周年



KBS京都テレビ「news フェイス」 2015.1.21

コーラス部が合唱を披露した



1875年に米田聖公会より大阪・川口馬場地に「エディの学校」を開校したことを起源とする学校法人平安女学院(京都市)は今年、創立140周年を迎えた。

#### 創立140周年 記念行事を挙 行 平安女学院大学

1月21日、同法人は平安女学院大学京都キャンパス(京都市)において、学院創立140周年記念礼拝および記念式典・祝賀親交会を開催した。記念礼拝では、浦池洪一司祭より同学院の歴史について改めて紹介され、これまで積み重ねてきた歴史と伝統を振り返った。続いて行われた記念式典で挨拶に立った千玄室安学院

長は、「70年前の太平洋戦争の激しい時代をはじめ、幾多の波を乗り越えた平安女学院は、今後どんな困難にも打ち勝つ覚悟を持っています。ぜひ、みなさんの大きな力で平安女学院を支えてください」と学院の歴史を称える激励のメッセージを送った。

これを受けて、山岡景一郎理事長・学長からは「聖書に書かれている『信仰』『希望』『愛』の中でも、特に『慈愛』に包まれた学校になるよう、より一層邁進します。由緒ある本学の歴史を継いで、教職員が一丸となり頑張ってください」との決意表明がなされた。

その後、同大コーラス部の学生による合唱や、平安女学院中学校・高等学校(京都市)の米田晋教諭によるパイオニールの演奏などが行われ、

学校法人平安女学院(京都市上京区)は、今年で創立一四〇周年を迎え、一月二十一日(水)、同学院の聖アグネス教会において、創立記念礼拝・式典を執り行った。式典の中で、千玄室安学院長(茶道裏千家大宗匠)は、「『信仰と平和と平等と愛』の精神を高め、広めていくことを

#### 「朕・心得・愛」を体得した女性育成

#### 平安女学院140周年記念



140周年の感謝の祈り

い。私も本日本お集まりの皆様方と手を携えて、学院の発展に尽くして参ります」と挨拶。続いて山岡景一郎理事長・大学院長が、学院の歴史を振り返りながら、「聖書には『信仰・希望・愛』とありますが、本学院をまさに慈愛に包まれた学院にしていきたい。教職員が一丸となって頑張っ

て再建に導いた山岡理事長の経営手腕への賛辞とともに、「平安女学院の長い歴史・伝統の中で培われた『朕・心得・愛』を体得した女性が社会に

りますので応援をよろしくお願いします」と、挨拶した。引き続き別会場で催された祝賀親交会には、山田啓二京都府知事、門川大作京都市長、日本私立大学協会小出秀文事務局長や、一之瀨湯総務副大臣、前原誠司衆議院議員、野中広務元内閣官房長官ら衆参国議員七名の来賓をはじめ、学院に縁のある招待者と関係者を含む約二五〇名が出席。挨拶に立った来賓は、経営の危機に瀕していた名門の学院を短期間で再建に導いた山岡理事

長に期待します」との力強い応援メッセージが送られた。懇親会では、永年勤続者や、この一年間、学業や諸活動で功績のあった学生・生徒への表彰式のと、学生・生徒による、合唱、クラシックパレの演技、ピアノ演奏などが次々と披露され、女大らしい華やかな雰囲気の中、閉会した。

大学新聞 2015.3.1

教育学術新聞 2015.2.4